

令和3年度 発達障害支援専門職研修課程(特定研修生)実施要項

学院児童指導員科(発達障害支援者養成)において、特定研修生として受講を希望する者は、次により申込みをしてください。

- 1、受講資格
 - ・発達障害支援に携わる医療、教育、福祉分野における現職者
 - ・所属長からの推薦がある者
- 2、定 員 6名
- 3、研修期間 2021/9/1～2022/3/31
※うち10/1～2/28までを必修期間とする
- 4、申込期間
 - ・2021年1月1日～2月28日(第1期)
 - ・2021年4月1日～5月31日(第2期)
 - ・2021年6月1日～7月31日(第3期)
 - ※定員になり次第、終了
- 5、提出先 郵送(書留)または持参により提出してください。(当日消印有効)
〒359-8555
埼玉県所沢市並木 4-1
国立障害者リハビリテーションセンター
学院 事務室
- 6、提出書類等
 - ①特定研修生受入願
 - ②履歴書
 - ③健康診断書
 - ④研修計画書
 - ⑤勤務証明書
 - ⑥推薦書(所属長)
- 7、選考方法 研修計画書に基づいた面接
- 8、選 考 料 なし
- 9、研 修 費 実費負担(教材費として5万円程度)
※残金は修了時に返金
- 10、問い合わせ先 〒359-8555
埼玉県所沢市並木 4-1
国立障害者リハビリテーションセンター
学院 事務室
電話:04-2995-3100(内線2610)

(別紙)

発達障害支援専門職研修課程(特定研修生)カリキュラム

科目分類	履修科目	担当講義	講師名	履修時間				
				講義	演習	実習等	合計	
発達障害福祉論	社会福祉行政論	児童福祉	児童相談係長(厚生労働省)	4			8	
		障害福祉	田中 正博(日本発達障害連盟)	4			8	
	医学概論		江藤 文夫(国立障害者リハビリテーションセンター)	4			4	
	リハビリテーション概論	リハビリテーションとQOL	森 浩一(国立障害者リハビリテーションセンター)	2			2	
		ICF概論	深津 玲子(国立障害者リハビリテーションセンター)	2			2	
		行動障害	小石 誠二(川崎こども心理ケアセンターかなで)	8			8	
	生命倫理学	出生診断、生殖補助医療	岡田 英己子(東京都立大学)	8			8	
		自己決定権、インフォームドコンセント	関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	8			8	
	発達障害医学		本田 秀夫(信州大学)	16			16	
	発達障害福祉史	世界史	岡田 英己子(東京都立大学)	12			12	
		日本史	関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	12			12	
	発達障害者福祉論	看護概論		櫻井 初子(訪問看護ステーション てのひら)	16			16
		乳幼児保健論		中嶋 彩(ネストやまなし)	16			16
		重症心身障害論		櫻井 初子(訪問看護ステーション てのひら)	8			8
		知的障害者福祉論		関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	16			16
		発達障害者福祉論		加藤 潔(国立障害者リハビリテーションセンター)	4			4
			林 克也(国立障害者リハビリテーションセンター)	4			4	
			島山 和也(国立障害者リハビリテーションセンター)	4			4	
			与那城 郁子(国立障害者リハビリテーションセンター)	4			4	
精神障害者保健福祉論			荒田 智史(FATSヒルサイドクリニック)	16			16	
発達障害支援論		ソーシャルワーク理論		斎藤 信哉(国立障害者リハビリテーションセンター)	16		16	
	児童発達支援論		田ヶ谷 雅夫(ぶどうの里)	8		8		
	生涯発達論		五味 洋一(群馬大学)	8		8		
	家族支援		川淵 重也(国立障害者リハビリテーションセンター)	16		16		
	就労支援		白鳥 智美(横浜市総合リハビリテーションセンター)	8		8		
	強度行動障害		長嶺 麻香(横浜市総合リハビリテーションセンター)	8		8		
	性と支援		藤巻 鉄士(群馬県立大泉障害者地域生活支援センター)	16		16		
	虐待		関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	16		16		
	触法・非行		山本 良典(東京都心身障害者福祉センター)	16		16		
発達障害演習	研究方法		工藤 宏子(文教大学)	16		16		
	支援技法	概論		小林 隆裕(国立のぞみの園)	12		12	
		TEACCH		有賀 道生(桐の木クリニック)	4		4	
		感覚刺激と感覚運動		川淵 重也(国立障害者リハビリテーションセンター)	16		16	
		行動障害		関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	4		4	
		障害スポーツと余暇		野村 一路(日本体育大学)	8		8	
	個別支援計画		関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	20		20		
	コミュニケーション支援		倉井 成子(学院外部講師)	12		12		
	スーパービジョン		田中 風突(国立障害者リハビリテーションセンター)	8		8		
	カウンセリング		川淵 重也(国立障害者リハビリテーションセンター)	20		20		
	面接技法			金子 絵里乃(日本大学)	20		20	
				渡邊 和美(警察庁科学警察研究所)	8		8	
	アセスメント	ABA		平間 一樹(警察庁科学警察研究所)	8		8	
		Vineland II		川淵 重也(国立障害者リハビリテーションセンター)	12		12	
	多職種連携	自立支援協議会		福岡 寿(学院外部講師)	4		4	
		発達障害		松上 利男(北摂杉の子会)	4		4	
医療、教育、福祉の連携			西牧 謙吾(国立障害者リハビリテーションセンター)	4		4		
地域連携			竹谷 志保子(うめだ・あけぼの学園)	8		8		
事例研究	施設		安田 知明(ありのまま会)		8	8		
	地域		山口 玲子(きらきら星)		8	8		
	学校		佐々木 仁子(埼玉YMCA)		8	8		
	児童		中村 みゆき(ライフ・ステージ・サポートみえ)		8	8		
	幼児		田村満子(江東区子ども発達センター)		8	8		
実習	療育実習/職場モニタリング実習※		児童指導員科教官		94	94		
特別講義	研修会		研修会講師(国立障害者リハビリテーションセンター)		160	160		
	法学II		障害児専門官(厚生労働省)	2		2		
	法学III		知的障害専門官(厚生労働省)	2		2		
	法学IV		発達障害専門官(厚生労働省)	2		2		
特別研究	(事例研究/文献・調査研究)		児童指導員科教官		40	40		
合計				318	188	334	840	

※全カリキュラム時間の2/3以上を受講する

※A. 療育実習

- ・ インテーク面接、実習前面接、療育5回(10月~12月の土曜日半日)、ケースカンファレンス1回
- ・ 病院での診察、発達検査、面談などへの同席(11月中旬予定)

B. 職場モニタリング実習

- ・ 研修成果活用のための職場アセスメントやプランニング
- ・ 3月実施(研修のまとめと4月に向けた準備)